

一人一人が輝く2学期に



2学期が始まって3週間が経とうとしています。お陰さまで、子供たちは学校のある生活リズムが徐々に戻り、夏休みモードからの切り換えができたようで安心しています。

9月1日(金)始業式では、校長が「1年間で一番長く、大きな学校行事がたくさんある2学期。行事に全力で取り組み、一人一人の【やり・ぼう・いも】を大きくしましょう。」と子供たちに話しました。また、児童を代表して村岡咲希さん(6学年)が「特に自然教室、運動会、持久走大会に全力で取り組みたい。最上級生として、しっかり頑張りたい。」と抱負を発表しました。仲間と共に目標に向かって挑戦し、一人一人が輝く2学期になるよう、職員一丸となって子供たちを応援して参ります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

いじめの未然防止と対応について



山前小学校では、今年度の努力点の1つに「安全・安心な学校づくり」、その中で「いじめの未然防止、早期発見・対応」を掲げています。このことについて、以下のとおり本校の取組を2点お知らせします。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力をお願いします。

なお、「いじめ防止対策推進法」が、いじめについて「行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているもの」と示しているとおり、いじめの定義の中心を、加害側の意図や行為の程度ではなく、「本人の被害感」に置いていることにご留意ください。

1 いじめの未然防止、学びに向かう学級づくりに努めます

- ・「いじめはいつでもどこでも起こり得る」という認識の下、「いじめをしない・させない・許さない」集団づくりに努めます。
- ・道徳科授業を始め、日常のあらゆる活動を通して、思いやりの心を育てます。
- ・「私は他者から認められている」「人の役に立っている」と感じられるような学級づくりに努めます。

2 チームで迅速な対応に努めます

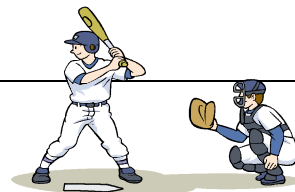
- ・子供との日常的な対話、教育相談、観察、アンケート調査等を通して、いじめの早期発見に努めます。
- ・いじめが疑われる事案を把握した場合は、詳しく話を聞いて事実を確認し、適切に対処します。
- ・保護者と情報を共有し、学校と家庭の両方で継続して指導・支援できるようにします。

家庭や地域からの情報が、いじめの早期発見・解決につながることもあります。お気付きのことやお困りのことがありましたら、学校にご相談ください。

おめでとう山前クラブ! ~江原主将に聞きました~

6年生の江原由莉さんが所属する山前クラブが、このほど第8回茂木町学童野球交流大会で見事優勝を果たし、自身もMVP(最優秀選手)として表彰されました。

由莉さんに、キャプテンとしての自分やこれまでの活動を振り返っての思いを聞きました。



私が所属していた山前クラブは、1年生から6年生まで26人で活動しています。その中でも私はキャプテンとして一年間がんばってきました。最後の大会では県大会出場、そして茂木町交流大会では優勝、さらに私自身はMVPを取ることができました。このような成績を残せたのもチームメイトやお父さんお母さんたちのおかげだと思います。

今後は野球で学んだ感謝の気持ちと努力する心を大切にしていきたいと思います。



◇自然教室(3・4・6年生) 9/14(木)～15(金)

真岡市自然教育センターで1泊2日の自然教室を行いました。宿泊を伴う体験学習は、思い出に残る楽しい活動であるとともに、共同生活やマナーなど集団でなくては学ぶことのできない貴重な体験学習の場です。

自然の大切さや面白さ、そして仲間との友情、チームワークなどを学び、子供たちは一回り大きく成長することができました。



創作活動(ストーンアート ブローチ 竹タンブラー カラーキャンドル)



思い思いにストーンアートを制作しました！



鳥や魚のブローチを作りました！



竹を切り出してタンブラーを作りました！



ろうを溶かしてキャンドルを作りました！



ふとんの準備



食事の配膳



自由時間



◇体育館の照明がLEDになりました！

体育館の照明のLED化工事が終わり、とても明るい体育館になりました。これまでのように完全に明るくなるまで待つことなく、スイッチを入るとばっと明るくなります。LED照明は節電・脱炭素により環境にも優しく、照度も高くなり、子供たちも安全に活動することができます。体育の学習や集会、卒業式等の行事が行われる体育館がより使いやすくなりました。

